

公益財団法人日本下水道新技術機構
第20回評議員会議事録

- 1 評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容
評議員の補欠選任に関する件
評議員 手島 康博 氏の辞任に伴い、同氏から後任候補者として推薦のあった 富岡 義博 氏を後任の評議員として選任すること。
- 2 1の事項を提案した者の氏名
理事長 花木 啓祐
- 3 評議員会の決議があったものとみなされた日
令和3年10月20日
- 4 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名
理事長 花木 啓祐
- 5 評議員総数8名の同意書
別添のとおり

令和3年10月12日、理事長 花木 啓祐が評議員の全員に対して、評議員会の決議の目的である事項について上記の内容の提案書を発送し、当該提案の「評議員 手島 康博 氏の辞任に伴い、同氏から後任候補者として推薦のあった 富岡 義博 氏を後任の評議員として選任すること。」につき、令和3年10月20日までに評議員の全員から書面により同意の意志表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項及び定款第24条に基づく決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

以上のとおり、評議員会の決議があったとみなされた事項を明確にするため、この議事録を作成し、理事長が次に記名・押印する。

令和3年10月20日

公益財団法人 日本下水道新技術機構

理事長

花木 啓祐



印